



# イベント・募集

## 「後期一眼レフカメラ講座」受講者募集

講座名	日時		受講料(消耗品費・テキスト代含む)	講師	内容
初級編	11/13 (日)	10時～ 12時	3,500円	株)フォト スタジオ エル スタッフ	一眼レフカメラを初めて触る人・持っているけれど使い方がイマイチわからない人向けの講座です。座学と実習で、「露出」「絞り」「シャッタースピード」といったカメラの仕組みや設定等、初歩から丁寧にレクチャーします。
中・上級編	11/13 (日)	13時30分 ～16時	4,500円		一眼レフカメラは既に持っているが、よりステップアップしたい人向けの講座です。夜景や人物撮影等、シーンに応じた撮影技術を、座学と実習と質疑応答でしっかりフォローします。

対象・定員＝市内在住・在勤・在学の人、各講座14人

申込・問合せ＝10月14日(金)までに、ハガキ(通信用)に住所・名前をご記入の上、市民交流館(〒639-1132 高田町92-16・☎51-1155)へ

※受付時間は9時～17時まで。土・日曜も受付しています。

※お申し込みの際は1講座につき1枚の通信用ハガキが必要です。

※往復ハガキでお申し込みの場合は、10月14日(金)必着。

希望講座名・一眼レフカメラ(あり・なし)・住所・名前・ふりがな・年齢・電話番号を必ずご記入の上、郵送してください。市外から在勤の人は、勤務先の住所・会社名をご記入ください。

※定員をこえた場合は、10月17日(月)13時30分から市民交流館で抽選し、ハガキで結果を通知します。

※受講申込者が一定に満たない場合は開講を見合わせますのでご了承ください。

※新型コロナウイルスの影響により開催を中止、または見合わせる場合があります。講座中はマスクを装着します。

## 第69回 大和郡山市芸術祭 出品作品募集

開催日時 10月30日(日)～11月3日(木・祝)9時～17時

開催場所 市立体育館(三の丸会館)(南郡山町529-1)

問合せ 三の丸会館(☎53-5350)

### 【出品要項】

出品点数＝同一部門につき1人1点

各部門とも応募作品は未発表で創意に基づくものに限りです

審査・陳列＝一般作品は審査のうえ、入選作品のみ陳列作品搬入＝

- ・10月8日(土)工芸10時～13時・絵画13時～17時
- ・10月9日(日)写真10時～13時・書道13時～17時

※ただし、この日時に搬入できない場合は、各日10時～17時に出品申込書を持って、三の丸会館へ。

作品搬出(入選・選外とも)＝11月3日(木・祝)17時30分～18時30分、11月4日(金)9時～12時

出品申込＝1部門に1枚の出品申込書に、審査結果通知用の封筒(自身の宛先を書き、84円切手を貼付したものを)を添え、搬入日に提出してください

※出品申込書は三の丸会館のほか各公民館、DMG MORIやまと郡山城ホール、市立図書館にあります。市のホームページからも印刷できます。

- 前年度芸術祭賞を受けた人の作品は、無監査とします。
- 不可抗力による作品の紛失・損傷に対する責任は負いません。
- 規格外・名前を変えての出品はしないでください。
- 額・パネルには展示用の金具・組紐を装着のこと。
- 各部門とも額装の場合ガラスは不可、アクリルは可。

### 【各部門について】

<絵画>日本画・水墨画・洋画(油彩・アクリル画・水彩・版画・パステル画など)8号(水彩の場合は四つ切り)以上50号以内(横位置可・スクエア可・斜め掛け不可)。作品は、額装(一辺10cm以内)またはそれに準ずる仕様のもの、あるいは軸装の上、必ず吊紐をつけて出品のこと。

<書道>額装の仕上がり寸法、182cm×61cm以内で縦・横自由(軸装に限り縦200cm以内)。帖・巻子は縦40cm×横400cm以内。釈文は、全文・名前を規定の用紙(申込書に添付)に楷書で書き、封筒に入れ作品の裏に貼付。

<工芸>平面作品は、2㎡以内。立体作品は1㎡以内。組物は、3点以内。展示・移動に安定性があり、耐えられるもので、必要に応じて規定の用紙(申込書に添付)に使用材料の意図・用途・使用目的等を記入し提出。作品の現地組立はできません(展示可能な状態で搬入)。

<写真>作品は半切(A3ノビ含む)以上、外装仕上がり寸法横幅1.1m×縦幅2m以内とする。

組、連作は、1枚が四つ切り(A4含む)以上で、上記規格内の外装仕上がり寸法に結合すること。

作品は、額装またはパネル張りの上、必ず吊紐をつけて出品のこと。合成、加工された作品も可とする。

公序良俗に反しないものであること。被写体が人物の場合は本人の承諾を得た作品に限る。

※その他詳細は、三の丸会館へお問い合わせください。